

地域に眠る空き家を改修した魅力的なセカンドホームである。露出した制震ダンパーによって得られた南向きの全面ガラス開口部や、耐震要素として背景一面を覆う本棚の存在感が、海までつながる周辺環境と一体となった心地よいフリースペースを生み出している。

リフォーム前後の写真



①キッチン上部にはトブライトを新たに設置した。フリースペースとは本棚を挟んで緩やかにつながる。



②フリースペースは、キッチンおよび外部のデッキとひとつながりの空間。縦方向と横方向に奥行きのある開放的な空間を実現している。



③南側の庭を眺めると、内外の境界が曖昧ことがわかる。ロフトからは沼津港で夏行なわれる花火がみえる。



④本棚のパターンは上部の架構に合わせてリズムと本の大きさに合わせたモジュールからなる。



BEFORE

A

B



⑤



⑥



⑦



⑧

※⑤、⑧を除くすべての写真は上田宏撮影

リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

自宅とは別に、愛犬と過ごすことができる、内と外のつながった空間をつくりたいという要望から計画が始まった。周囲に畑や運動場があり、遠くには沼津港がみえる昔からの農村の一角にあった築50年の空き家を改修し、「いえ」という空間の機能を拡張させた新しい住まいを実現した。

(空間の拡張) 調査によりわかった小屋組のよさを活かし、空間を広げるため南側は壁や天井をとりはらい、開放的な空間とした。建物中央に通る壁を構造的に補強し、それを利用した本棚がプライベートとの境界をあいまいにするスクリーンになって

いる。さらに制震ダンパーをみせることで南面の耐震壁を取り払い、掃き出し窓が連続する外部のデッキと繋がる内外一体の空間をつくりあげた。

(用途の拡張) フリースペースは居間として使うだけでなく、習い事教室・週末オフィス・パーティースペース・カフェ等の様々な用途に利用できる空間とし、ゲストルームとして宿泊が可能なスペースも確保した。

(性能の拡張) 本棚の背板および制震ダンパーによる耐震性能／水廻り・空調機器の性能／断熱性能／遮音性能を向上させた。

性能向上の特性
耐震性能、耐久性能、バリアフリー性能
温熱性能、室内空気環境

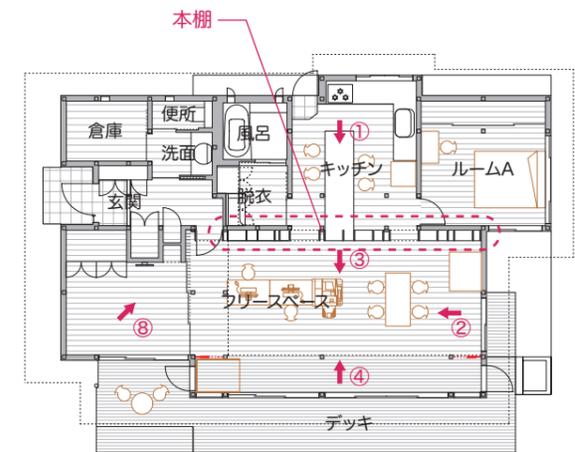
特に配慮した事項
耐震補強、不良部材の撤去とやり替え、断熱材の充填、外壁・屋根防水

データ	
所在地	静岡県沼津市
築後年数	50年
施工期間	180日間
該当工事床面積	102.97㎡ / 総工事床面積 102.97㎡
該当部分工事費	2600万円 / 総工事費 3000万円
居住者構成	65歳以上：0人、15～64歳：2人、15歳未満：0人、ペット：1

リフォーム前の平面図



リフォーム後の平面図



リフォーム部位：■居室/ ■台所/ ■浴室/ ■便所/ ■洗面所/ ■廊下/ □階段/ ■玄関/ ■クローゼット/ □マツヨリ共用部分